

人吉二中 魂

人吉市立第二中学校
学校だより
第10号
R 5 . 9 . 5

2学期、スタート！

2学期の始業式から、約一週間が経ちました。始業式では、各学年の代表者が、2学期に向けた思いを発表しました。

1年生代表の椎葉さんは、勉強と部活動の両立「家事」あいさつをがんばった夏休みを終え、2学期は積極的に動くことと「ルールを守ること」をがんばっていききたいと決意を述べました。



2年生代表の大柿さんは、ジュニアリーダーとして姉妹都市の指宿市の中・高生との交流会に参加したこと、山鹿灯籠祭に参加したこと、ボランティアに参加したことなどの夏休みの思い出を語るとともに、2学期はすべてのことに一生懸命に取り組んでいきたいという思いを発表しました。



3年生代表は、迫田さん、高原さん、那須さんの3名が務め、プレゼン形式で発表しました。今の日常を変えたいという思いから、人目を気にして相手に合わせてばかりいる今の自分たちから、自分の思いを伝えて自分らしさを出せるような学期にしたいこうとみんなに呼びかけました。各学年の代表者の発表を聴いて、自分の夏休みを振り返り、2学期の目標について改めて考える機会となった人もいたのではないのでしょうか？自らの目標達成に向けて、粘り強く挑戦する2学期にしてください。

夏休みも大活躍！

少年の主張！

2日に、第45回少年の主張「熊本県大会が、人吉市カルチャーパレスで開かれました。本校からは、開催地の代表に選ばれた3年生の星原さんが出場しました。

「見えない障がい」をテーマに発表した星原さんは、一目見ただけではわからない障がいを抱えている方々に対する差別や偏見をなくしたいという思いを訴えました。内容はもちろん、表現力も素晴らしく、第一声で観衆の心をつかんだ星原さんの発表で、会場が感動に包まれました。優秀賞を受賞した星原さん、おめでとうございます！

